



アクシアル リテイリング株式会社
新潟県長岡市中興野18番地2 〒954-0193
Tel.(0258)66-6711 Fax.(0258)66-6727
<https://www.axial-r.com/>

【対象期間】2020年度(2020年4月～2021年3月)※ 【対象範囲】アクシアル リテイリンググループ企業 【発行日】2021年6月
【参考ガイドライン】GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダード2016、環境省「環境報告書ガイドライン(2012版)」
【お問い合わせ先】原信ナルスオペレーションサービス株式会社 TQMCSR部 環境CSR室
【TEL】0258-66-8650 【FAX】0258-66-8663 【URL】<https://www.axial-r.com/contact/>
※一部に対象年度以外のものを含む場合があります。



発行者：アクシアル リテイリング株式会社 印刷：高速印刷株式会社

アクシアル リテイリング株式会社

CSR REPORT 2021



GOOD LIFE,
GOOD TOMORROW

目次

会社概要 1

グループ経営理念／グループビジョン／営業概要 3

トップメッセージ 4

Axial×SDGs 5

地域社会インフラとしての責任 7

食で笑顔に 9

食で支援を 9

健康維持のために 12

未来を変える人を育む 14

仕事と家庭のバランスを 15

輸送エネルギーを減らす 18

現場改善のしくみ 19

お買い物をより便利に楽しく 21

ダイバーシティの推進 23

よりお買い物しやすいお店に 25

食品ロスを減らす 26

循環ループで資源を守る 26

気温上昇を抑える 27

ムダなプラスチックを減らす 28

事業活動の環境影響 29

環境会計 31

信頼の構築と平和な社会 32

みんなでゴールを目指そう 33

アクシアル リテイリングのあゆみ 34

編集方針

アクシアル リテイリングは、より多くの皆様から当社をご理解いただくため「CSRレポート」を毎年発行しています。本レポートは、主にSM（スーパーマーケット）事業を中心としたグループ各社の主な活動結果及び進捗を報告しています。なお、今年度はSDGs※のゴールごとに目指す姿とその取り組みを掲載しました。

※SDGsとは、2015年に国連および日本政府が採択した先進国を含む国際社会全体の2030年に向けた環境・経済・社会についてのゴールです。



会社概要

[社名]アクシアル リテイリング株式会社

[本部所在地]新潟県長岡市中興野18番地2

[設立]1967年8月 [資本金]31億5,971万円

[事業内容]
スーパーマーケット事業を中心とした企業集団の持株会社

[HPアドレス]<https://www.axial-r.com/>

[グループ企業]
株式会社原信／株式会社ナルス／株式会社フレッセイ
原信ナルスオペレーションサービス株式会社／アクシアル レーベル株式会社
株式会社ローリー／株式会社原興産／株式会社アイテック／高速印刷株式会社
力丸流通サービス株式会社／株式会社フレッセイヒューマンズネット
高翔商事株式会社



我々は毎日の生活に必要な品を廉価で販売し、
より豊かな文化生活の実現に寄与することを目的とする。

経営理念の実現に向かう具体的な方向性を示すため、グループビジョンを定めています。

アクシアル リテイリング グループビジョン



グループ各社や個々人が自律的に技量を磨き、全体では調和のとれた活動を行うことで、
今まで以上のマスメリットを創出し、お客様に新たな価値をご提供します。

①品質経営

TQM活動の推進により、商品・サービスとそれを支える仕組みの「品質」を向上し、お客様・地域・社会から
より信頼される企業を実現します。

②環境経営

事業活動を通じて環境課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

③健康経営

健康的なライフスタイルを実現できる商品・サービスの提供を通じて、お客様の健康づくりのサポート
を行います。
従業員の健康増進と働きやすい職場づくりを推進し、長く安心して働ける環境を実現します。

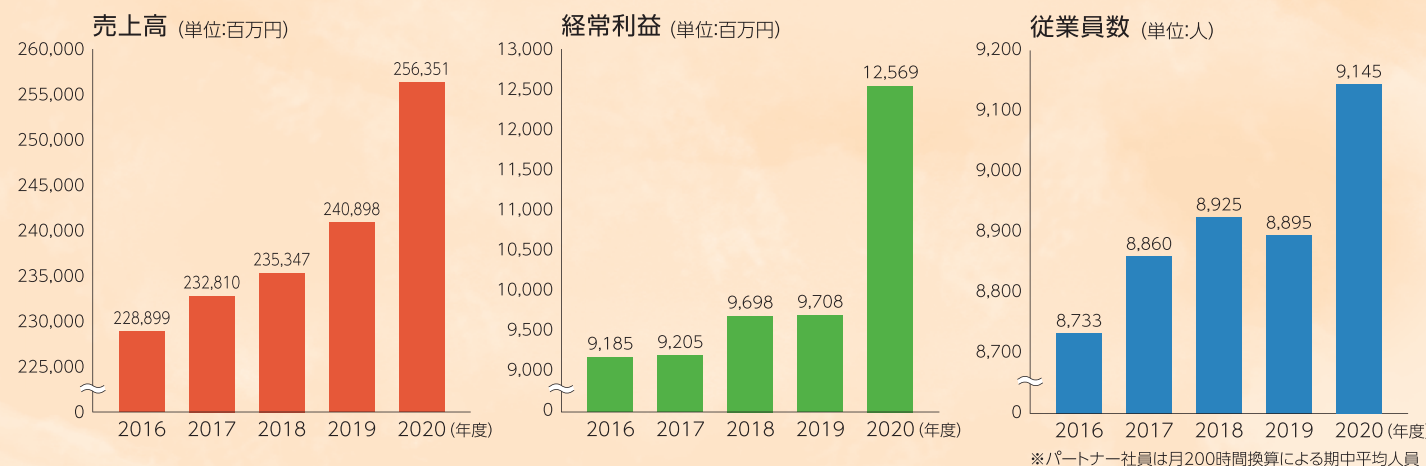
④技術革新への対応

日々進歩する様々な技術の活用にも果敢に挑戦し、お客様の利便性と生産性を飛躍的に向上させます。

⑤人づくり

自らチャレンジし、変革を起こせるイノベティブな人材を育成します。
人材育成を通じて地域・社会の発展にも貢献します。

営業概要



ライフラインとしての役割を果たし
お客様に豊かさ・楽しさ・便利さを提供いたします

2021年は、いまだ新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、外出の自粛が呼び掛けられる中、多くのお客様は自宅や職場から近い店舗で買い物をするという生活スタイルが定着しつつあります。人の動きが停滞する一方、オンラインの活用が急速に進むなど、IT技術による社会の変革は想像を超えて加速しています。この異常事態はスーパーマーケットの存在意義という本質を問い続ける契機となり、あらためて私たちは地域の暮らしを「守り」、日々の生活レベルを「育む」産業であることに確信を持ちました。

当社では、「広げよう支援の輪 がんばろう!日本。」のスローガンの下、産地・市場・卸事業者等の販路拡大を支援する活動を行ってきました。その活動は、新潟県内の食材を中心としたお弁当「がんばろう!新潟エール弁当」の販売へ発展し、売上金の一部を新潟県へ寄付いたしました。フレッセイでは、地元の蔵元様とご家庭でも飲食店同様に特別な日本酒を楽しんでいた「地酒の力」の取り組みを進めました。お客様からも必要不可欠な産業として認められ、多くの激励のお言葉を頂戴しました。これからも当社は、ライフラインとしての役割を果たすと共に、お客様に豊かさ・楽しさ・便利さを提供してまいります。

新グループビジョンの実現に向けた活動も2年目を迎えました。品質経営、環境経営、健康経営、技術革新への対応、人づくりを基本政策に掲げ、協働・創造・挑戦をグループ一体となって取り組みます。

品質経営では、この度「日本品質奨励賞 TQM奨励賞受賞」を小売業として初めて受賞しました。当社の受賞によりTQMは小売業でも活用は十分可能で、業績向上にもつながる活動であることが証明されたと考えています。小売業界へのTQMの浸透により業界全体の生産性改善につながることを期待しています。

環境経営では、「第1回新潟SDGsアワード 大賞」を受賞しました。ワンウェイプラスチック問題の対応や食品ロスの削減など環境課題への対応に加え、持続可能な社会の実現に向け、事業活動を通じて社会の課題解決に取り組みます。

健康経営では、だしの旨みで塩分量を抑えた「だし香る」シリーズ、毎日三食の野菜摂取を提案する「365×3 サラダライフ」、良質な脂質を含む魚料理が

手軽に食べられる「魚菜屋」など当社独自の取り組みを強化しています。

技術革新への対応では、AI型自動発注を牛乳や豆腐などの日配品で開始し、発注時間が短縮され品切れが改善されました。また、原信ネットスーパーをより簡単な操作で買い物ができるようにリニューアルをし、QR・バーコード決済の可能な店舗を増やすなど、お客様の利便性を高める取り組みを進めてきました。ますます加速するIT技術による社会の変革に柔軟に対応してまいります。

人づくりでは、グループ会社の人事交流を更に進めてノウハウを共有し、人材の育成につとめています。

去年は、新潟県五泉市に原信寺沢店、栃木県足利市にフレッセイ足利南店をオープンしました。ドミナント化を進め、「規模」と「機能」と「人材」3つの基盤を整えることでチェーンストアとしてのマスメリットをお客様に還元し、経営理念の実現を目指してまいります。

この度「CSRレポート2021」を発行いたしました。皆様からのご理解やご支援をひきつづき賜りますようお願い申し上げます。

アクシアル
リテイリング
株式会社
代表取締役社長
原和彦



Axial RETAILING × SDGs

地域社会のインフラとして、私たちスーパーマーケットが
持続可能な社会実現のためにできること

お客様ニーズに応える商品、サービス



取り組み事例

■アクシアルPB商品→P10 ■おいしいわけ→P11 ■365×3salad life→P12 ■魚菜屋→P12
■だし香るシリーズ→P12 ■けんこうtime推進店登録→P13 ■スマートミール認証→P13
■エクスプレスマーケット→P17 ■即食・簡便商品→P17 ■ロジスティクスの強化→P18
■原信ネットスーパー→P21 ■ネットで予約→P21
■原信ナルス、フレッセイアプリ→P21 ■電子決済の導入→P22

パートナーシップ



取り組み事例

■原信ミュージアム→P33
■災害協定→P33
■義援金寄託→P33
■地方自治体への寄付→P33
■原信ナルス会・フレッセイ共栄会→P33

環境課題の解決



取り組み事例

■物流のエネルギー削減→P18 ■食品廃棄物の発生抑制→P26 ■季節商品の"もったいない"削減→P26
■食品廃棄物のリサイクル→P26 ■太陽光発電→P27 ■自然冷媒ショーケース→P27
■レジ袋の3R→P28 ■スカスカ撲滅商品→P28 ■バイオマスプラスチックを使用した容器包装→P28

新潟SDGsアワード 大賞受賞

原信・ナルスは、『第1回新潟SDGsアワード 大賞』を受賞しました。
この賞は、地域創生プラットフォーム「SDGsにいがた」準備会にて審査されるものであり、原信・ナルスの活動について「健康維持、食品ロスの削減などSDGsの17ゴールと自社の取り組みを関連付けて実践し、企業風土として大きく根付いている点」を評価いただきました。
これからもSDGsを基点に社会課題の解決に努めてまいります。



地域社会への貢献



取り組み事例

■フードバンク活動支援→P9 ■みんな食堂のお手伝い→P9 ■弁当の日→P9 ■魚の下ごしらえ教室→P9
■子育て支援→P9 ■高齢者支援→P10 ■原信・ナルスウォーキングDAY→P13 ■職場体験→P14
■インターンシップ→P14 ■米百俵未来塾協賛→P14 ■長岡社奨学会→P14
■原信サマースカラシップ→P14 ■宅配便ロッカー設置→P18
■思いやり駐車場への共感看板→P25 ■デマンド型乗合いタクシー→P25
■コーポレート・ガバナンス→P32 ■地域のお祭り協賛→P32

働きやすく働きがいのある職場



取り組み事例

■にいがた健康経営推進企業登録→P13 ■くるみん認定→P15 ■ハッピー・パートナー企業登録→P15
■群馬県いきいきGカンパニー→P15 ■育児介護休業制度→P15 ■TQM→P19
■改善事例・成功事例→P20 ■女性の活躍→P23 ■アシスタントチーフ制度→P23
■外国籍社員の活躍→P24 ■シニア人材の活躍→P25 ■有給休暇の取得→P25

地域社会インフラとしての責任

地域の食生活を担う食品スーパーマーケットとして、ご来店いただくお客様と従業員の安全・安心を最優先に考えた取り組みを行っています。

感染対策を図りながら、お店を出来る限り通常に近い形で営業し、コロナ禍の環境下でも、日常の生活の中で楽しみや喜びを感じていただけるよう努めております。

広げよう支援の輪 がんばろう!日本。

外出自粛要請でお困りになられている産地・市場・業務用卸・観光物産メーカーなどの販路拡大支援として「広げよう支援の輪 がんばろう!日本。」の取り組みを行っています。飲食店支援としてお弁当や、また観光地のお土産などを販売しています。

さらに新潟県の食材や郷土料理、新型コロナウイルス感染拡大によりお困りの業者様の食材などで構成したお弁当「がんばろう!新潟 エール弁当」を新潟県内の原信・ナルス70店舗で販売。売上金の一部を県内の医療従事者の活動支援、または県内のお困りの業者様への支援等に役立てていただくため新潟県に寄付しました。



売上の一部を寄付(左:花角新潟県知事)



地酒の力

飲食店様の営業自粛により地元酒蔵様の出荷量も減少しています。フレッセイではご家庭でも飲食店同様に特別な日本酒を楽しんでいただきたいとの思いから、地元の酒蔵様と「地酒の力」に取り組んでいます。

2020年6月に群馬県内の酒蔵様9蔵とフレッセイオリジナルのラベル・酒質で四合瓶約2,000本販売、2回目の12月には、さらに多くの酒蔵様と交渉を重ね、21蔵のオリジナル限定日本酒を約4,500本販売いたしました。



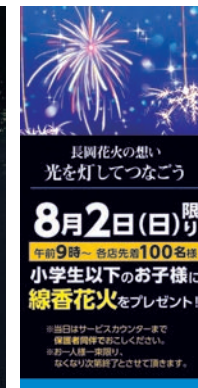
オリジナル限定日本酒



地酒の力のPOP

「長岡花火の想い 光を灯してつなごう」

原信が正三尺玉三連発を提供している長岡まつり大花火大会が戦後初の中止となりました。長岡市民の皆様をはじめ、全国の皆様とともに感謝とエールの光を灯しながら、長岡花火の持つ「慰霊・復興・平和」の想いを、未来へつないでいこうとする長岡花火財団様の取り組みに賛同し、長岡市内の原信16店舗で線香花火を計1,600袋プレゼントしました。



線香花火プレゼント

給食用余剰食材の利活用

フレッセイでは、新型コロナウイルス感染拡大による休校措置で余剰となった給食用食材の一部を前橋市教育委員会より買い取り、社員食堂などで利活用しました。この取り組みに対し前橋市長より感謝状をいただきました。



感謝状

留学生応援プロジェクト

新型コロナウイルス感染症の影響によりアルバイト収入が減少するなど、不安を抱えながら長岡市内で頑張る留学生に対し、生活支援品の配付を行いました。この取り組みは、公益財団法人長岡市国際交流協会様が原信からの寄付金を活用したものです。

2020年6月と2021年2月に行われ、延べ約600名もの皆様に支援品をお渡ししました。



贈呈式



支援品のお渡し

従業員へのお見舞い支給

ライフラインとしての使命を果たすべく業務に取り組む従業員の慰労と今後の精励を期して、アクションリテイリンググループ約16,300名に特別休暇の付与及びお見舞品(商品券)を支給いたしました。



1 貧困をなくそう

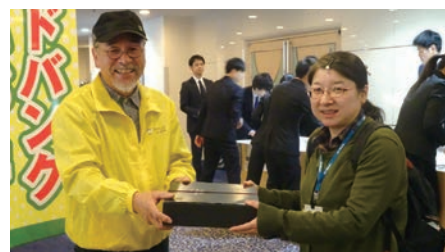
貧困をなくそう

食で笑顔に

私たちは、食を通じて社会的・経済的困窮により日常生活が失われたひとり親家庭に安心をお届けすることを目指します。

フードバンク活動支援

原信は原信労働組合とともに、食のセーフティネットを支えるフードバンクながおか様に会員企業として協賛しています。これらの支援は、ひとり親家庭の親子に安心をお届けしています。



組合員によるフードドライブ活動

2 飢餓をゼロに

飢餓をゼロに

食で支援を

私たちは、食糧難をなくし、栄養ニーズ満たすための支援を行います。それにより、食べられるのに廃棄される食品ロスの減少を目指します。

また子育て支援や高齢者支援を通じ、あらゆる家庭に栄養のある食事のご提供を目指します。

みんな食堂のお手伝い

原信では、長岡市が推奨している孤食を防ぐための取り組みである「みんな食堂」に不要となった食材を提供しています。
(原信7店舗で実施)



みんな食堂

『弁当の日』『魚の下ごしらえ教室』活動支援

原信では「子どもが作る『弁当の日』」や長岡市の「家庭で子どもに手伝いをさせよう運動」の活動を応援しています。活動の一つとして、地域の小学校と連携して調理教室や魚の下ごしらえ教室を実施いたしました。

今後も調理を通じて「食の大切さ」「感謝の心」を醸成することで、地域貢献のお手伝いと食育の取り組みを推進していきます。

(フレッセイでは2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止)



調理教室



魚の下ごしらえ教室

子育て支援事業への協賛

アクシアル リテイリングでは、自治体や民間団体の子育て支援事業に、お買上げ金額の5%割引や独自のクーポン配布という形で参加しています。また他県の子育て支援カードのご提示でも、出店地域で行っているサービスを提供いたします。



全国共通子育て支援マーク

子育て支援 とやま賞受賞

原信黒部店、魚津店、下飯野店での子育て支援事業が評価され2021年1月、富山県より「子育て支援 とやま賞」の表彰を受けました。地域における子育て支援を積極的に行っていることが評価につながりました。



子育て支援とやま賞 表彰式

高齢者への支援

アクシアル リテイリングでは、各地域で65歳以上のお客様へ特典サービスを行っています。

原信では、毎週木曜日と年金支給日にお買上げ金額から5%引きをする「いきいきシルバースデー」、ナルスでは年金支給日に「シニア会員ポイント5倍デー」を行っています。またフレッセイの桐生・沼田地区の店舗では、毎週火曜日に「ぐーちよきシニアパスポート5%引きの日」を開催しています。



いきいきシルバースデー (原信)

シニア会員ポイント5倍デー (ナルス)

ぐーちよきシニアパスポート (フレッセイ)

アクシアル プライベート商品の開発

毎日お召し上がり、お使いいただく商品を、よりお求めやすい価格でご提供するため、お客様の声を活かした商品企画・開発を進めています。

■国産鶏使用 サラダチキン

加熱と加湿を同時に行うことで柔らかい肉質を保ちながら、国産鶏の旨みを肉の中に閉じ込め、しっとりとしたサラダチキンに仕上がっています。



国産鶏使用 サラダチキン

■ふっくら自慢無洗米

複数産地の米をブレンドすることで、味・甘み・粘り・つや・歯ざわりを迫及しています。またタピオカに米ぬかを付着させ精米することで、米へのダメージを軽減させ食味を向上させました。



ふっくら自慢無洗米



キッチンペーパー

■キッチンペーパー

片手で簡単に使用したいというニーズに合わせて開発しました。ティッシュタイプの形状で、蛍光染料は不使用、水と油をしっかり吸収します。

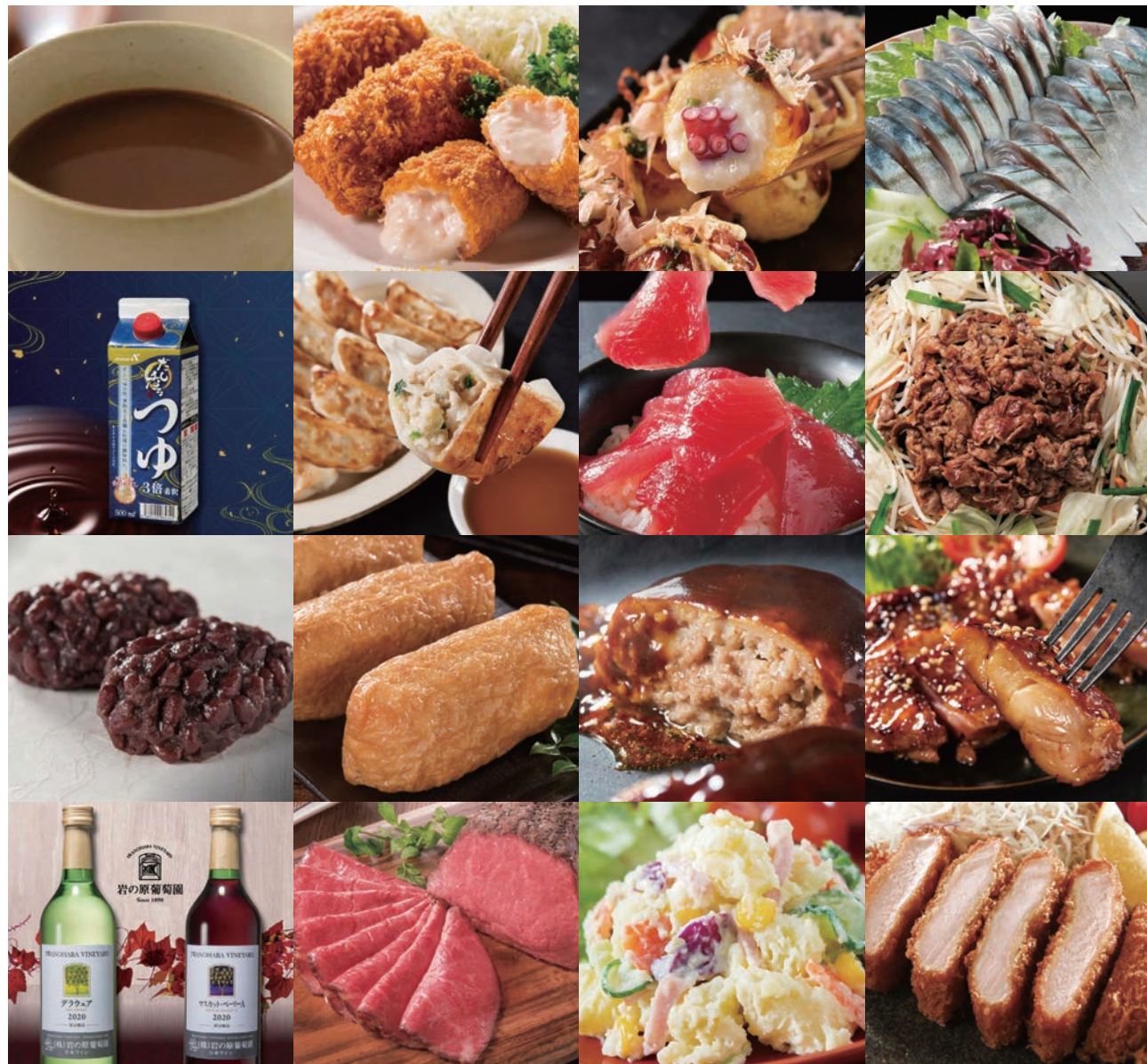


食で支援を

おいしいわけ

「おいしく」仕入れ、「おいしく」作り、「おいしく」伝える、当社が独自に開発し、自信を持ってお客様にお奨めする商品です。

「おいしさ」を究めたその商品には、こだわる「おいしいわけ」があります。



2020年度商品回収事例

お客様には多大なご迷惑をお掛けしたことを心より深くお詫び申し上げます。今後このような事態が発生することがないよう、品質・表示管理を徹底してまいります。

- ・「10種野菜と蒸し鶏の美ピンバ丼」アレルギー等の表示誤り（原信内野店）
- ・「昔ながらのザク切りミニメンチカツ」アレルギー等の表示誤り（原信西小千谷店）
- ・「サクぱり海老カツ」アレルギー等の表示誤り（原信河渡店、原信美沢店）

- ・「ロースかつ丼」アレルギー等の表示誤り（フレッセイ富塚店）
- ・「旨さ凝縮 中華丼」アレルギー等の表示誤り（フレッセイ安堀店）
- ・「海鮮丼」アレルギー等の表示誤り（フレッセイ石原店）
- ・「中華丼」アレルギー等の表示誤り（フレッセイ有馬店）
- ・「焼きいか」の原産国名表記漏れ（フレッセイ）
- ・「フライドチキン」の原産国名表記漏れ（フレッセイ）



健康維持のために

私たちは、お客様に対しては健康ニーズに沿った食の提案を続けると同時に、従業員に対しては、健康管理をサポートしながら健全な労働環境を整えることを目指します。

健康ニーズの取り組み

アクシアル リテイリングでは、健康的な食品の展開をしています。

